

## はじめに

平成12年（2000年）4月に介護保険制度が始まってからまもなく25年を迎えようとしています。

本町では人口減少とともに65歳以上の高齢者人口についても少しずつ減少傾向にありますが、一方で75歳以上の後期高齢者人口は増加が続いており、令和5年6月末現在の高齢化率は40.2%で、全国・全道平均を大幅に上回る状況となっております。

今後も総人口・現役世代人口が減少する中で、高齢者特に後期高齢者人口の増加は当面続くこと、さらには高齢者の単身世帯や認知症の方の増加も見込まれるなど、介護サービスの需要がこれまで以上に増加かつ多様化することが想定されることから、高齢者を地域で支える人的基盤の確保も重要となってきます。

こうした状況を踏まえ、第9期訓子府町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画では、『「ちょっといいね」がたくさんある みんなでつくる未来づくり だれひとり取り残さないあたたかいまちづくり』を基本理念として、行政としての取り組みをはじめ、地域の包括的な支援体制の構築により、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく日常を暮らし続けることができる地域社会を目指す計画を継続していくものとなっております。

最後に本計画の策定にあたり、アンケート調査にご協力いただいた町民の皆さま、貴重なご意見やご提案をいただいた訓子府町介護保険事業計画策定委員会委員の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解を賜われますようお願い申し上げます。

令和6年3月

訓子府町長 伊 田 彰